

エコチルベビー&キッズ

撮っておきフォト

※2018年8月25日までにご応募いただいた方から選ばせていただきました。

とっておきの1枚をお送り下さい!

こちらには参加者様からのご投稿写真を掲載してあります。

個人情報保護の観点から、このコーナーのホームページへのアップロードは控えさせていただきます。

～みなさまへ～

現在お住いの住所の登録が とても大切です

お引っ越しで住所や電話番号等が変更になりましたら、大変お手数をおかけしますが、年に2回送付される質問票に同封の「登録内容変更届」にご記入いただきお送りください。

また、お手元がない場合はお電話での対応もしております。各事務所にご連絡ください。

転居した日にも記入してね!



Japan Eco&Child Study

エコチル ぷくしま 通信

2018年 秋号

こぼちる

発行/エコチル調査福島ユニットセンター

北海道・大阪の皆様へ

この度の北海道胆振東部地震により被災された皆様、大阪で台風21号により甚大な被害に遭われた皆様、ならびにそのご家族の皆様へ心よりお見舞い申し上げます。

被災された皆様の安全、そして1日も早い復興と穏やかな日々が訪れることを心からお祈り申し上げます。

東日本大震災の際には、全国15ユニットセンターの皆さまから多くのお見舞いのお言葉をいただきました。今度は福島から北海道、大阪の皆様へエールを送りましょう。

北海道ユニットセンター

- 北見サブユニットセンター
- 札幌サブユニットセンター
- 旭川サブユニットセンター

大阪ユニットセンター

こぼちるも応援してるよ!

nanacoカードのお知らせ

「お知らせメール」のご登録はお済みですか? ご登録すると、ポイント付与の5~6日後にメールでお知らせが届きます!

- お持ちの携帯電話で、nanacoカード裏面の2次元コードを読み取ってください。
- 空メールのまま、メールを送信してください。メールアドレスの登録完了です。

★撮っておきフォトコーナーに掲載する写真を募集しています。

お子さんのお名前・年齢(月齢)・性別・応募者のお名前・ご住所・電話番号・メッセージ(25文字程度)を添えて下記アドレスにメールでお送りください。

✉ ecochile@fmu.ac.jp

※お送りいただいた写真は返却いたしません。
※皆様からお寄せいただいた情報は本企画以外には一切使用しません。
※誌面の都合上、掲載できない場合がございます。ご了承ください。

★みなさまの「声」をお聞かせください。

エコチル調査に関する質問・疑問、本誌へのご感想やご要望などなんでもお気軽にお寄せください。

お問い合わせに関する情報は、HPに掲載しているプライバシーポリシーに基づいて取り扱います。

<http://www.ecochil-fukushima.jp/inquiry.php>

子どもたちが 健やかに成長できる 未来のために

エコチル調査福島ユニットセンター副センター長 郡山事務所長 苦瀬 雅仁



今年の夏は豪雨被害や猛暑による被害が全国各地で発生してしまいました。また、9月には北海道で地震による大きな被害が発生しました。亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災者・体調を崩された皆様には心よりお見舞いを申し上げます。

この豪雨や猛暑は、私たち人間の活動に由来する二酸化炭素などの温室効果ガスの排出増加による地球温暖化という環境の悪化がその原因の一つとなっている可能性が高いともいわれています。また、最近、マイクロプラスチックの問題が注目を浴びていますが、私たち人間が作り出し便利に使っているプラスチックが細かい粒子となって魚などの海洋生物に取り込まれ、それらの生物や生態系、さらには

人間の健康への影響の可能性も指摘されています。これらの問題は私たちがより生活を向上させようとし発展しようとしてきた営みの中で生じてきたものですが、その結果子どもたちが健やかに成長できる環境が損なわれつつある大変残念な問題です。私たち人間や生物全体を産み育てているこの地球環境を子どもたちが健やかに成長できる状態で将来世代に引き継いでいくことの重要性を改めて感じます。

エコチル調査は、子どもたちの健やかな成長を確保していくことを目指して調査を行っており、環境中の化学物質のみならず子どもにとっての様々な意味での環境の要素が子どもたちの成長にどのような影響を与えるかについて、全国で約10万人という多数の参加者を得て行われている大規模な国家プロジェクトです。

2011年に開始した調査は8年目を迎え、来年の小学校2年生からは学童期検査という新たな段階に入って調査を進めていくことになります。

子どもたちが健やかに成長できる未来をつくっていくため、この調査は大変貴重なものとなっていきます。その成果を価値あるものとするためには皆様のご協力が鍵を握っています。引き続きご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

子育て講演会 & ファミリーコンサート 開催しました

平成30年9月2日(日)

第1部 子育て講演会

エコチル調査福島ユニットセンター主催による「子育て講演会 & ファミリーコンサート」を福島県立医科大学講堂で開催しました。当日は、小雨が降るあいにくの天気でしたが、エコチル調査参加者をはじめとする300名を超える皆様にご来場いただきました。

第一部では、当ユニットの橋本浩一センター長からエコチル調査の報告を、続いて、公益財団法人星総合病院 診療部長兼小児科部長の佐久間弘子先生に、「みんなで守る：食物アレルギーと学校給食について」のご講演をいただきました。アレルギーについて詳しくご講演いただき、保護者の皆さんは熱心に

第2部 ファミリーコンサート

聞いていらっしゃいました。第二部のファミリーコンサートは、「井上あずみ&ゆーゆ」によるミュージックライブを開催しました。となりのトロや天空の城ラピュタの主題歌などお子さんはもちろん、お父さんお母さんにも子どもの頃聞いたことのある懐かしい曲を歌っていただきました。また、皆様と一緒に歌ったり、クイズコーナーがあったりと一緒に楽しんでいただけたようです。

皆様とまたお会いできる日をスタッフ一同楽しみにしております。ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました。

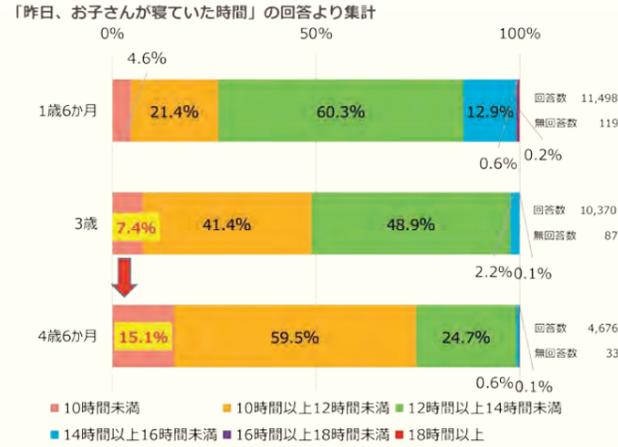
エコチル調査でわかったこと



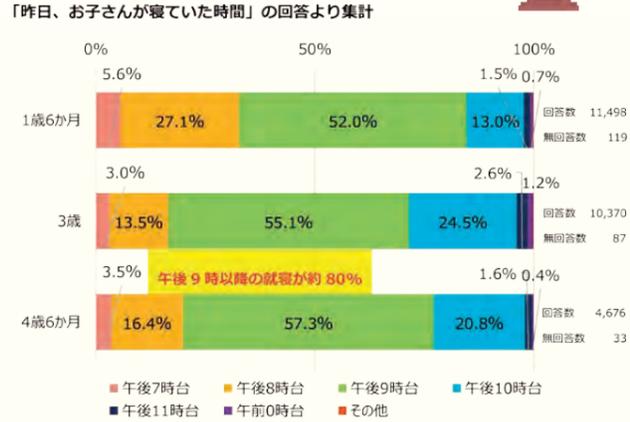
※この結果は2018年5月31日時点の福島ユニットセンターのデータに基づく暫定的な結果です。

今回は子どもの睡眠をテーマに福島県の集計をもとにご紹介をしていきます。

お子さんの睡眠時間について



お子さんの就寝時刻



エコチル調査では睡眠時間についても調査しています。福島ユニットセンターのデータでは、3歳の子どもの7%、4歳6か月の子どもの15%が睡眠時間が10時間未満です。これは就寝時間が影響していると思われます。就寝時間について調査したところ、午後9時以降まで起きているお子さんが3歳、4歳6か月では約80%います。

幼稚園・保育園(所)への登園時刻を考えると十分な睡眠時間を確保するため、なるべく早い時間に就寝することが大切です。それぞれのご家庭の事情もあるかと思いますが、お子さんが十分な睡眠のとれる環境づくりの視点から大人中心の時間の使い方をできることから見直してみましょう。

おしえて先生！あんなこと、こんなこと

食物アレルギーの診断について

今年度はリレー形式で4人の先生方にアレルギーについてお話をいただいています。

一般財団法人大原記念財団
大原総合病院 小児科主任部長
鈴木 重雄 先生



子どもはアトピー性皮膚炎でクリニックに時々通っていますが、食物アレルギーが心配です。その診断方法について教えてください。

食物アレルギーとは、ある特定の食品を食べた後に、その中の成分、多くはタンパク質に体が過敏に反応して、じんましんや皮膚炎の悪化、咳やゼイゼイするなどのぜん息発作、下痢や吐くなどの症状(アレルギー症状)が誘発される病気のことです。ある食品を食べたらアレルギー症状が出る、これが一番重要な点です。

食物アレルギーを疑って病院/医院で検査をするのは、大きく分けて2つの場合があると思います。1つめは、ある食品を食べた後すぐにアレルギー症状が出た場合、2つめは、乳児湿疹やアトピー性皮膚炎が良くならない場合に食事の影響がない

かを調べる時です。多くの施設で特異的IgE抗体検査という血液検査を行います。

例えば、牛乳を飲んだ後にアレルギー症状が出現、血液検査をしたら牛乳に対する特異的IgE抗体が陽性だった場合は、牛乳アレルギーと診断して乳製品を一定期間、食べないよう指導されると思います。ところが、この時にタマゴ(鶏卵)も一緒に検査したところ、陽性だったとします。タマゴを毎日食べていて全く症状が出なくても、です。この場合は食べても症状が出ないので、タマゴアレルギーとは言いません。当然、タマゴは今まで通りに食べていて大丈夫です、除去する必要はありません。すなわち、血液検査だけでは食物アレルギーとは診断できないのです。(医学的にはタマゴに「感作」されていると言います)

ちなみに2つめの、アトピー性皮膚炎で検査して陽性の食品があった場合も食事制限は慎重に行う必要があります。その食品を一定期間除去して、実際に皮膚炎が良くなるかを見ることもあります。自己判断による食事制限で栄養不足になってしまうのは元も子もありません。美味しい食事を家族みんなで楽しみたいですね。

その他、経口負荷試験と言って、その食品を実際に食べてみて症状が出るかを見る方法があります。食物アレルギーの診断(とその対策も)は、主治医の先生とよく相談することがとても大切です。

エコチルふれあい会

「参加者同士で気軽にお話できるサロンのようなところがあつたらいいな」というご意見から、エコチル調査の参加者向けイベント(エコチルふれあい会)を開催しています。



in いわき市
2018年6月22日(金)
いわき市総合保健福祉センター
参加数 15組

初めての笑いヨガは、未知の体験でしたが笑ってとても楽しかったです。笑いヨガで涙が出るほど笑いました。子どもと一緒に笑えば子どもも脳の活性化になると思いました。



in 伊達市
2018年7月31日(火)
霊山こどもの村
参加数 13組



【参加者の声】
●子どもが制作できる今回のようなワークショップがたのしくて良いかと思えます。
●下の子も参加できて、楽しい思い出ができました。
●場所は遠かったですが、子どもがのびのびと取り組んでいて良かったです。

子育てワークショップ



in 郡山市
2018年8月31日(金)
郡山ミュージカルがくと館
参加数 6組

【参加者の声】
●講師の方の話がとても良く、子育ての悩みも少し軽くなった気がします。
●日常で自分の育児を客観的に見る事が出来なかったが、先生の話が聞いて良かったです。



in 福島市
2018年8月7日(火)AM
A・O・Z(アオウゼ)
参加数 25組

【参加者の声】
●楽しい時間をプレゼントしていただきありがとうございます。
●子供がいきいきと参加していて、とても良かったです。



in 福島市
2018年8月7日(火)PM
A・O・Z(アオウゼ)
参加数 26組

【参加者の声】
●本格的なダンスを学べ、子どもだけの発表も良かったです。
●最初はおそろおそろ参加しましたが、滞りはとても喜んでいました。

キッズダンス



in 伊達市
2018年8月20日(月)
保原中央交流館
参加数 13組

【参加者の声】
●子供たちと沢山遊び、ふれあう事が出来て楽しかったです。
●普段は出来ない内容で、とても楽しかったです。

平成30年度 イベントスケジュール (2018年12月~2019年2月開催分)

- ☆ふれあい会
 - 4~6歳児対象(リトミック) 12月8日(土) 郡山市(ミュージカルがくと館)
 - 4~6歳児対象(リトミック) 2019年2月23日(土) いわき市(いわき海浜自然の家予定)

☆エコチルふくしま参加イベント
健康フェスタ2018
10月14日(日) 福島市(A・O・Z(アオウゼ))

「エコチル☆ふくしま通信」に掲載している写真のほかに、ホームページでイベントの様子をたくさん紹介しています。こちらぜひ、ご覧ください。

